

< あなたの治療について >

外科-Pembro/EC-乳腺-q3w-NAC

今回の治療は、Pembro/EC療法という治療法で、キイトルーダ（KEY）とエピルビシン（EPI）とエンドキサン（CPM）という3種類の注射薬を併用して行います。キイトルーダ、エピルビシン、エンドキサンは、共に腫瘍の増殖を抑えるお薬です。3つの薬を組み合わせることで、より効果を高めることができます。

◎ 治療全体の流れ

今回の化学療法は3週間が1コースとなっています。各コースの1日目に点滴を行います。この治療を3週間（21日間）ごとに4回繰り返します。副作用が強く出たり、体調がすぐれない場合は回復するまで、治療を延期したり、お薬の量を減らしたりすることがあります。

◎ 1コース分の治療スケジュール

順序	薬剤商品名 (薬の作用)	投与	1日目	2~21日目
①	キイトルーダ (抗がん剤) 200mg/body	点滴 約30分		お休み
②	パロノセトロン デキサート (吐き気止め)	点滴 約30分		
③	エピルビシン (抗がん剤) 90mg/m <sup>2</sup>	点滴 約10分		
④	エンドキサン (抗がん剤) 600mg/m <sup>2</sup>	点滴 約30分		

★ 点滴中や点滴後に、注射部位が痛い、赤くなつてはれる、水ぶくれができる、ただれるなどの症状に気づいたときは、すぐに申し出てください。また点滴中は、腕を動かすことにより針がずれ、点滴漏れが生ずることがありますので気をつけて下さい。

◎起りやすい副作用について（頻度20%以上）

キイトルーダ・エピルビシン・エンドキサンによる

●白血球減少 ●悪心・嘔吐、食欲不振 ●脱毛

## ◎特徴的な副作用について

### キイトルーダにおける

\*免疫チェックポイント阻害剤における副作用は、別添の資料を参照して下さい。

### エピルビンにおける

#### ●心筋障害

「むくみ、胸の痛み、動く時の息切れ、動悸」などの症状

#### ●うっ血性心不全（重篤副作用疾患別対応マニュアルから引用）

「動くと息が苦しい、足がむくむ、急に体重が増えた、咳とピンク色の痰、疲れやすい」などの症状

### エンドキサンにおける

#### ●出血性膀胱炎

「尿が赤みを帯びる、尿の回数が増える、排尿時に痛みがある、尿が残っている感じがする」などの症状

\*出血性膀胱炎の予防として、水分を十分に摂り、排尿に心がけてください。

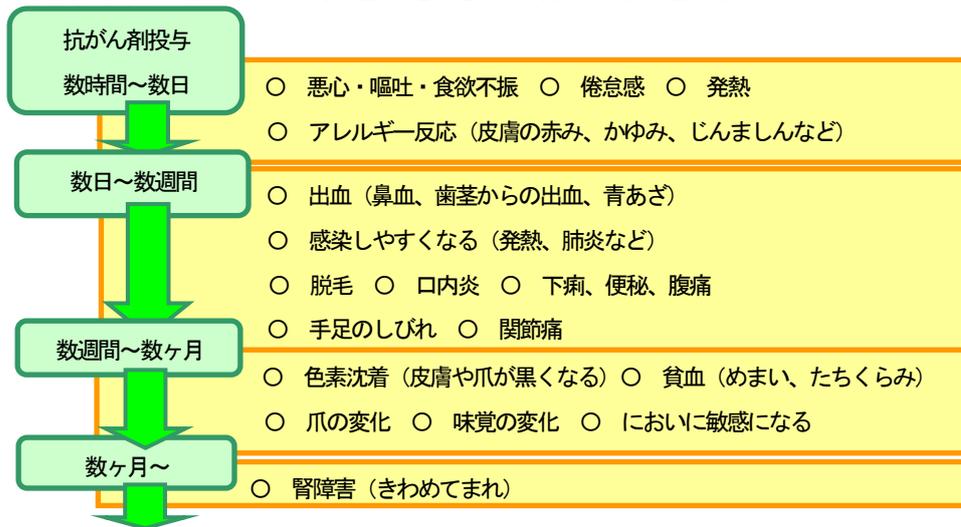
\*上記症状が現れたときは、必ず医師・看護師・薬剤師にご相談下さい。

## ◎副作用の発現時期の目安

\*この図は、今回用いられている抗癌剤による副作用だけでなく、他の抗癌剤によって起こる副作用も含まれています。

これらの副作用がすべてあらわれるわけではありません。

また、発現する時期や程度も抗癌剤の種類や患者さんの体質により個人差があります。



## ◎副作用の対策について

★吐き気・嘔吐、下痢と便秘、口内炎、感染症、出血、貧血、脱毛などの副作用の対策について知りたい方は、資料をお渡しすることができますのでお申し出下さい。

◎薬品毎の副作用について（添付文書における重大な副作用を製薬会社作成「薬のしおり」などから抜粋）  
まれな副作用ですが、この様な症状が現れた際には医師・薬剤師・看護師へご相談下さい。

**【キイトルーダ】**

- [間質性肺疾患] 発熱、から咳、息苦しい
- [大腸炎、小腸炎、重度の下痢] 嘔吐（おうと）、腹痛、下痢、泥状の便
- [中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群、多形紅斑] まぶたや眼の充血、唇や口内のただれ、発疹、みずぶくれ、発熱
- [類天疱瘡] かゆみの激しい水疱
- [神経障害] 運動のまひ、手足のしびれ、指先のしびれ、歩行困難
- [劇症肝炎、肝不全、肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎] 食欲不振、吐き気、嘔吐、からだがかたくなる、白目や皮膚が黄色くなる、かゆみ、発熱、右上腹部の痛み
- [甲状腺機能障害] 汗をかきやすい、胸がドキドキする、からだがかたくなる、寒がりになる
- [下垂体機能障害] からだがだるい、頭がぼーっとしたり意識がなくなったりする、血圧低下
- [副腎機能障害] からだがだるい、意識がうすれる、低血圧
- [1型糖尿病] からだがだるい、のどの渇き、尿の量が増える、意識の低下
- [腎障害] むくみ、頭痛、尿量が減る
- [肺炎] 吐き気、嘔吐、胃・おなかの激しい痛み、背中での痛み
- [筋炎、横紋筋融解症] 脱力感、筋肉の痛み、息苦しい、赤褐色尿
- [重症筋無力症] まぶたが重い、上まぶたが下がる、物がだぶって見える、筋肉の疲労感
- [心筋炎] からだがだるい、発熱、吐き気、息苦しい
- [脳炎、髄膜炎] 発熱、頭痛、意識の低下
- [重篤な血液障害] 貧血症状、発熱、出血傾向
- [血球貪食症候群] 発熱、左上腹部の圧迫感や痛み、リンパ節のはれ
- [結核] 長引く微熱・咳、からだがかたくなる、体重減少
- [インフュージョン・リアクション] 呼吸困難、意識障害、まぶた・唇・舌のはれ
- [ぶどう膜炎] 目のかすみ、視力の低下、蚊が眼の前を飛んでいるように見える、まぶしい、眼の痛み、眼の充血

**【エピルピシン】**

- [心筋障害] 胸痛、息切れ、全身のむくみ
- [骨髄抑制] 貧血症状、発熱、出血傾向
- [ショック、アナフィラキシー] 血圧低下、呼吸困難、発赤
- [間質性肺炎] 発熱、咳嗽、呼吸困難
- [萎縮膀胱（膀胱腔内注入療法の場合）] 頻尿、排尿痛、残尿感
- [肝・胆道障害（肝動脈内注射の場合）] 上腹部、特に右季肋部（右肋骨下の上腹部）の痛み、皮膚や白目が黄色くなる、全身倦怠感
- [胃潰瘍、十二指腸潰瘍、消化管出血（肝動脈内注射の場合）] みぞおちの痛み、圧痛、吐血

**【エンドキサン】**

- [骨髄抑制] 貧血症状、発熱、出血傾向
- [出血性膀胱炎、排尿障害] 排尿時痛、頻尿、血尿
- [イレウス、胃腸出血] 便秘、激しい腹痛、吐血、黒色便
- [間質性肺炎、肺線維症] 息苦しい、発熱、から咳
- [心筋障害、心不全、心タンポナーデ、心膜炎] 息切れ、咳、胸痛、むくみ

- ◎ 上記のほかにも副作用が現れることがあります。  
他にもからだの異常を感じたら、主治医や薬剤師、看護師に相談してください。